

カフェのような適度な喧噪感で集中できる。

建築家／家具デザイナーによる工学に基づいた設計。

ラーニング専用のタブレット設置済。

100 超のラーニングコンテンツが学び放題。

学習空間に最適な小屋

Learning Cockpit [S-POD]

ラーニングコックピット

静まり返った場所よりも、 適度な喧噪感が集中力を高める。

格子状の棚に囲まれている外周 3m の丸い空間。この球体の内部にぐるりと配置されたデスクは、たった一人だけの学習空間です。誰も邪魔することはできません。

棚をうまく利用することで、外界とのつながりや距離を自由にデザインすることができます。資料図書やオブジェを置いたり、複数のモニターやデバイスを設置することもできるでしょう。外観の有機的な柔らかさと、中に入った時のストイックな集約感。この内外のギャップが、学習者のムードをスイッチさせるコツなのです。

Designer: 長岡勉 + 田中正洋 / POINT

Size: W2000 × D2000 × H1800mm

Material: シナ合板 + メラミン化粧版 (黒板塗装はオプション)

ラーニング専用タブレットを設置。 100 超の講座が受け放題。

ラーニング専用のタブレットがワンパッケージ。日本最大級の eラーニングサービス「N-Academy」のコンテンツを中心に 100 講座以上が受け放題となるアカウントが付いています。

 N-Academy

eラーニング専門会社が「学習空間に最適な小屋」を売り出す理由。

デジタル・ナレッジは、eラーニング専門ソリューションベンダーとして1995年より20年間に渡り、企業や教育機関でのeラーニング導入を支援してきました。

企業内ではeラーニングの導入が一般的となりましたが、“普段の執務室内の、執務を行っているパソコンでは、気持ちを切り替えてのeラーニング学習は現実としては難しい面がある”という声を多数聞いてきました。人間の能動的活動である学習は、コンテンツやシステムだけでは効果があがりません。オンライン/オフラインともに受講動機を高める仕組みと、学習に適した環境が必要なのです。



また、オフィスのファシリティは、社内外に企業の姿勢を具現的に発信するものです。“クリエイティブ重視・コミュニケーション重視の企業姿勢を、カフェのようなスペースを設置することで社内外に伝える”というのが一般的になってきました。これからは、“社員の教育や成長を重視する企業姿勢を、ファシリティで社内外に伝える”ことが、経営戦略の一助になるとも考えています。

* * * * *

かねてより、eラーニング関連製品やICT機器の提供にとどまらず、企業内での学習機運や効果を高める仕組みを、コンパクトに製品化・商品化することを検討していたところ、SuMiKa社が提供する『家の中の小屋』に出会い、その答えがここにあると確信しました。

また、企業のみならず、一般家庭においても、例えば「頭のよい子が育つ家」が注目されているように、学習に適したブースや空間のあり方に可能性があると考えています。

私たちデジタル・ナレッジは、「みらいの学び」の提言のひとつとして、「学習空間に最適な小屋」をはじめとする学習空間の開発と提供を行って参ります。

株式会社デジタル・ナレッジ

販売元



株式会社 デジタル・ナレッジ

【本社】 〒110-0005 東京都台東区上野 5-3-4 eラーニング・ラボ秋葉原
TEL: 03-5846-2131 FAX: 03-5846-2132
【西日本支社】 〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀 1-12-8 明治安田生命肥後橋ビル 12F
TEL: 06-6444-4901 FAX: 06-6444-4902
e-mail: hp@d-k.jp
URL: www.digital-knowledge.co.jp